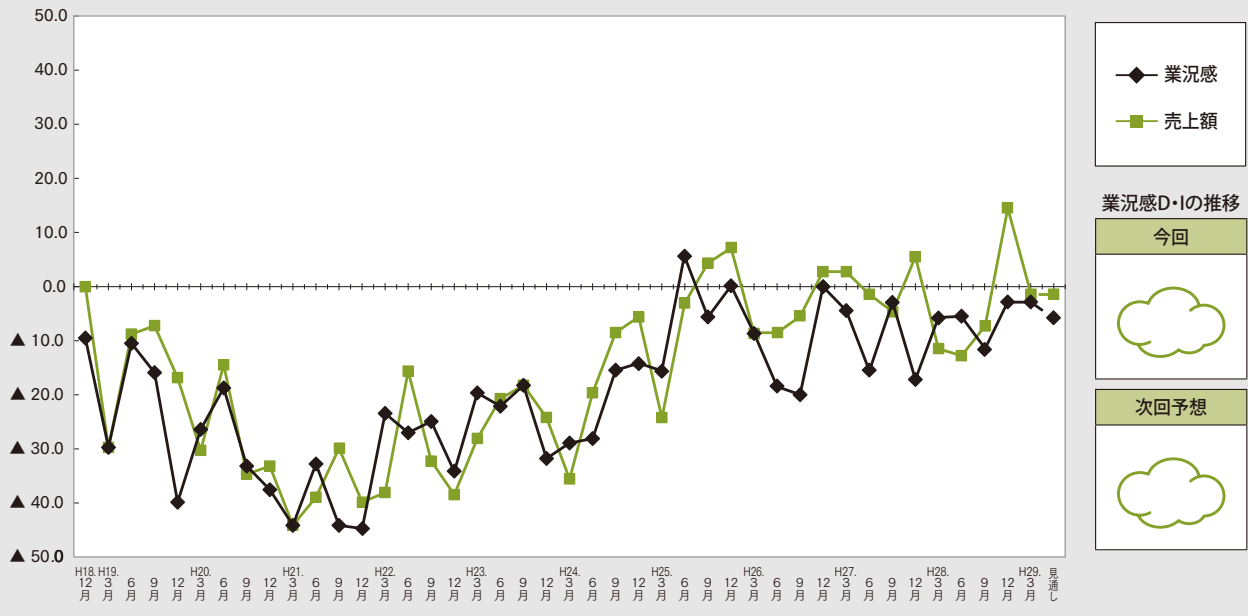


小売業

Retail trade

業況感横ばい

D・I推移グラフ(小売業)



1 今期 (平成29年1 - 3月期)

業況感は▲2.9 (前期▲2.9)となり、横ばいであった。項目別に見ると前期大きく改善し、プラスとなった売上額、収益のD I値が今期大きく低下し、再びマイナスとなったが販売価格は横ばい、仕入価格、在庫の過剰感の改善、資金繰りの改善により、業況感の落ち込みに歯止めがかかったものと考えられる。

雇用、設備については依然として不足感が増す結果となった。

2 来期の予想 (平成29年4 - 6月期)

来期の業況感は▲5.8とさらに悪化が予想され、依然としてD I値のマイナスが続く予想となっている。項目別に見ると売上額、販売額、在庫、設備は横ばい、収益、仕入価格は改善予想の中、全体の業況感が悪化しているのは、資金繰りの悪化、雇用についての大きな不足感の表れと考えられる。

DI値の推移 (過去1年と3ヶ月後の予想)

| | H28. 3月期 | H28. 6月期 | H28. 9月期 | H28. 12月期 | H29. 3月期 | 来期見込み |
|------|----------|----------|----------|-----------|----------|--------|
| 業況感 | ▲ 5.8 | ▲ 5.7 | ▲ 11.4 | ▲ 2.9 | ▲ 2.9 | ▲ 5.8 |
| 売上額 | ▲ 11.4 | ▲ 12.9 | ▲ 7.1 | 14.5 | ▲ 1.4 | ▲ 1.4 |
| 収益 | ▲ 11.4 | ▲ 11.4 | ▲ 7.1 | 10.1 | ▲ 8.6 | ▲ 2.9 |
| 販売価格 | ▲ 4.3 | 5.7 | 5.7 | 4.3 | 4.3 | 4.3 |
| 仕入価格 | ▲ 2.9 | ▲ 18.6 | ▲ 17.1 | ▲ 14.3 | ▲ 11.4 | ▲ 4.3 |
| 在庫 | ▲ 7.1 | ▲ 2.9 | 2.9 | ▲ 7.1 | ▲ 2.9 | ▲ 2.9 |
| 資金繰り | ▲ 15.7 | ▲ 24.3 | ▲ 14.3 | ▲ 12.9 | ▲ 11.4 | ▲ 13.0 |
| 人手 | 2.9 | 14.3 | 7.1 | 12.9 | 15.7 | 18.8 |
| 設備状況 | 13.0 | 11.4 | 5.7 | 10.0 | 11.4 | 11.4 |

業況調査メモ

昨年11月末、感謝祭(11月の第4木曜日)の翌日にあたる金曜日を「ブラックフライデー」とする米国発の新たな商戦が鹿児島でも話題となった。さらに今年2月24日は「プレミアムフライデー」がスタートした。月末の金曜日、午後3時には仕事を終えて街に出ようというもので、働き方改革と消費拡大につなげるのが狙い。鹿児島県内でも小売やサービス業などで割引などさまざまなプレミアムを提供し、事業所でも午後3時に業務を終了するところも見られたが、模様眺めのところがほとんど。これから毎月行われるプライムフライデーを定着させ、本来の効果を上げるには知恵と創意工夫が必要だ。